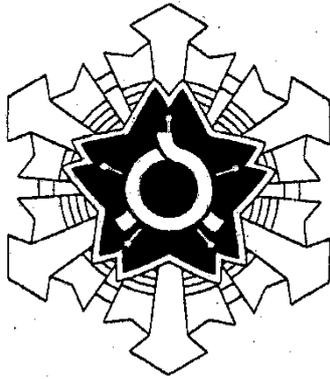


令和5年

教育訓練年報



福島県消防学校

目 次

I 消防学校の概要	1
1 消防学校の沿革	1
2 施設の概要	2
3 課程別教育訓練の経過	3
II 令和4年度 教育訓練の実績	4
1 消防職員入学状況	5
消防職員第84期初任教育入学時年齢及び学歴	5
2 消防団員入学状況	6
3 市町村別消防団員入学状況一覧（過去10年間）	8
4 消防団員校外教育実施状況	9
5 教科目・時間数・教官名	
(1) 消防職員初任教育	9
(2) 消防職員専科教育	11
(3) 消防職員幹部教育	21
(4) 消防職員特別教育	21
(5) 消防団員基礎教育	22
(6) 消防団員幹部教育	22
(7) 消防団員特別教育	23
(8) 一般教育	23
6 使用教科書	24
7 成績優秀者表彰	
(1) 消防職員初任教育	25
(2) 消防職員専科教育救急科	25

I 消防学校の概要

1 消防学校の沿革

昭和23年自治体消防発足後、消防学校設立の必要性が唱えられつつあるとき、昭和27年消防組織法の一部が改正され、県として消防学校の設置が義務づけられ、消防職員及び消防団員に対する知識・技能の習得を行うための教育訓練を行う場として準備を進めるとともに、昭和28年第6回県下消防団長大会において「消防学校建設要望の件」が決議された。

県は、関係市町村及び各種団体の協力を得て、昭和30年8月21日福島市太平寺に消防学校を設立し、同年9月8日より教育訓練を開始した。

その後、庁舎の老朽化と、屋外訓練場の狭隘等から近代消防の教育訓練には適応困難となり、現在地に移転することに決定、昭和45年8月着工、昭和46年1月竣工、同年3月移転業務を完了し、同年4月より開校した。

その後、年数の経過に伴い消防学校の老朽化、狭隘化のため、改築整備事業を行うこととなり、隣接する民地を取得し、平成12年11月には第1期工事として管理・教育棟及び宿泊棟の工事に着工し、平成13年11月に竣工、平成14年3月には移転業務を完了し、同年4月より旧施設の約2倍の規模（宿泊定員120名）で一部開校した。

平成15年8月には、第2期工事である体育館・屋内訓練場及び水難救助訓練用プール・潜水水槽の工事が完了した。

さらに、平成16年10月より最終となる第3期工事として、消防訓練棟（AFT）、車庫及び屋外訓練場の全面改築に着工、平成17年3月に完了し、消防学校は最新の施設・設備を備えることとなった。

また、国の「消防学校の教育訓練の基準」の全面改正を踏まえ、「福島県消防学校教育訓練規則」を一部改正し、本県消防教育訓練機関として、より高度な教育訓練を実施していくこととなった。

2 施設の概要

《所在地》 福島県福島市荒井字仲沢 7 番地

《面積》 敷地 44,635.43 m² 建物延床面積 9,487.24 m²

《建物》

名称	構造	棟数	延床面積
管理・教育棟	鉄筋コンクリート 2 階建一部地階	1	2,461.30 m ²
宿泊棟	鉄筋コンクリート 2 階建	1	3,123.20 m ²
訓練塔 (主塔)	鉄筋コンクリート 8 階建	1	計 896.00 m ²
訓練塔 (消防訓練棟)	鉄筋コンクリート 3 階建	1	
訓練塔 (補助塔)	鉄筋コンクリート 6 階建	1	162.00 m ²
屋内訓練場	鉄筋コンクリート 2 階建	1	2,076.62 m ²
水難救助訓練施設	鉄筋コンクリート平屋建	1	148.60 m ²
車庫棟	鉄骨平屋建	1	487.52 m ²
物品収納庫	プレハブ	1	132.00 m ²

《建物内部》

管理・教育棟	地階	車庫、男子職員シャワー室、女子職員シャワー室、休憩室、和室、便所
	1 階	研究室、講師控室、校長室、職員室、書庫、見学ラウンジ、エントランス、ホール、パッサージュ、第 1 教室、第 2 教室、救急実習室、消毒室、資材倉庫、屋内消火栓ポンプ室、消火実習室、自火報建築設備実習室、準備室兼薬品庫、理化学実験室、ホール、会議室、
	2 階	医務室兼休養室、前室、教養室、ラウンジ、視聴覚教室、ビデオ編集室、ステージ、CAI 教室
宿泊棟	1 階	売店、談話室 10 帖間×3 室、食堂 136 名収容、寮直室、舎監室・同和室、講師宿泊室、男子浴室、男子ロッカー室、男子宿泊室 11 室 (44 人)、男子洗濯室、男子屋外物干場、女子浴室、女子ロッカー室、女子洗濯室、中庭 4
	2 階	図書ラウンジ、男子洗濯室、男子宿泊室 16 室 (64 人)、女子宿泊室 3 室、(12 人)、男子屋外物干場
屋内訓練場	1 階	アリーナ、屋内訓練場、スタンバイスペース、登はん梯子、登はん訓練用、壁、クライミングウォール、放送室、ステージ、控室、避難物資倉庫、ボンベ室、大倉庫、梯子訓練施設
	2 階	渡過訓練施設、トレーニングスペース、ギャラリー、ホール
水難救助訓練施設		25メートルプール、潜水プール、男子脱衣室、女子脱衣室、男子シャワー
消防訓練棟	1 階	室、女子シャワー室、監視スペース、見学デッキ、消火訓練室、燃焼実験室、濃煙熱気(迷路)室、EV、EVホール、便所
	2 階	訓練ホール、EV、EVホール
	3 階	訓練室(模擬マンション、模擬事務室)、EV、EVホール
車庫棟		車庫、宿泊実習室、車両点検ピット、便所、水防訓練用倉庫、ポンプ操法訓練用倉庫、火災防御訓練用倉庫、整備工具室、少量危険物貯蔵所
物品収納庫		車庫、宿泊実習室、車両点検ピット、便所、水防訓練用倉庫、ポンプ操法訓練用倉庫、火災防御訓練用倉庫、整備工具室、少量危険物貯蔵所

3 課程別教育訓練の経過

(令和5年3月末日)

教育種別		教育訓練の始期	開始以来の累計			
			回数	修了人員		
消防	初任教育	S31.10.11	84	4,086		
	専科	警防科	S47.8.17	29	816	
		※無線通信課程	S40.12.6	7	170	
		特殊災害科	H15.10.20	9	175	
		予防査察科	H18.11.27	9	201	
		※予防課程	S41.10.31	9	257	
		危険物科	S35.10.19	16	395	
		※査察課程	S50.2.3	5	153	
		火災調査科	※注2	S31.10.3	31	760
		救急科	※救急科(I課程)	S39.10.4	34	1,546
			※救急科(II課程)	H4.1.16	21	1,060
	救急	救急科	H10.4.17	34	2,113	
		救助科	S42.4.17	24	519	
	幹部教育	初級幹部科(旧)	S42.10.25	36	908	
		初級幹部科(新)	R3.11.29	2	48	
		中級幹部科	S59.10.15	30	708	
		上級幹部科	H17.7.20	6	43	
	特別	新任消防長研修	H18.4.17	4	6	
		山岳救助科	H17.10.4	1	16	
		水難救助科	H17.7.4	2	20	
		※特別教育	S31.6.18	15	261	
はしご車運用科		S61.10.22	18	306		
ポンプ操法指導員科		H14.9.17	7	176		
情報処理科		H14.7.24	3	41		
林野火災対策科		H15.3.18	3	43		
救急救命士養成補助教育科		H15.3.10	21	472		
救急救命士卒後研修科		H14.11.18	6	79		
消防弱者対応科		H15.2.3	4	35		
救急救命士気管挿管講習		H16.2.16	5	188		
救急救命士処置拡大講習		静脈路確保等	H28.7.11	12	277	
		ビデオ喉頭鏡	H28.7.19	13	289	
教育	指揮隊長科	H25.2.5	9	268		
	機関科	H29.4.24	3	86		
	通信指令科	R4.10.26	1	21		
	放射線基礎研修	H25.5.21	23	758		
消防団員	※普通教育	S31.12.17	41	1,058		
	基礎教育(基礎教育I・II修了者)	※注3	H29.6.11	8	255	
	専科教育	警防科	※注2	S31.3.14	103	3,355
		※予防科	S53.3.6	3	72	
		機関科	S30.9.8	83	2,042	
	幹部教育	初級幹部科	S33.9.2	95	3,821	
		※中級幹部科	S30.10.11	109	4,139	
		指揮幹部科分団指揮課程	H26.10.11	18	777	
		指揮幹部科現場指揮課程	H27.12.19	10	281	
		上級幹部科	S30.11.15	15	327	
	特別教育	※特別教育	S50.1.28	6	215	
		訓練礼式指導員科	H14.9.11	13	266	
		ポンプ操法指導員科	H14.9.17	13	458	
ラッパ吹奏科		S54.1.9	30	1,116		
女性消防団員科	H14.6.27	5	43			
一日入校教育(随時)		4	144			
一般教育	自衛消防隊員教育	S36.10.16	76	2,659		
	※防火管理者教育	S41.9.20	5	88		
	女性防火クラブ員教育(随時)	S55.11.11	62	1,356		
	県・市町村消防防災担当者教育	H16.6.16	3	50		
	※市町村消防防災担当者教育	S36.1.12	14	332		
	少年消防クラブ員教育	H14.8.8	14	670		
	※地域防災リーダー教育		0	0		
	※応急手当教育(随時)		0	0		
知事の承認を受けて、校長が定める教育		0	0			
校外教育(消防団員)	S35.4.22	979	152,225			
その他		7	167			
合計		2,252	193,216			

注1: 塗りつぶしの科にあっては、廃止若しくは現在実施していない教育科目。

注2: 平成17年度教育再編に伴い経過見直しを行なったところ実施回数及び人員の変更が生じた。

注3: 基礎教育の回数は、基礎教育I・IIの修了者に交付した回数を計上している。

II 令和4年度 教育訓練実績

下記のとおり、消防職員、消防団員、一般に対する教育訓練を実施した。

消防職員の教育

教育種別		期別	教育期間	教育 日数	受講 人員
初任教育		84	令和4年4月12日 ～ 令和4年9月29日	171	53
専科 教育	警防科	29	令和5年2月6日 ～ 令和5年2月17日	12	26
	予防査察科	9	令和5年2月27日 ～ 令和5年3月10日	12	24
	火災調査科	31	令和5年1月16日 ～ 令和5年1月27日	12	27
	救急科（座学）※合同	33	令和4年11月15日 ～ 令和4年12月7日	23	30
		34			24
	救急科（実技）	33	令和5年1月12日 ～ 令和5年2月8日	28	同上
34		令和5年2月15日 ～ 令和5年3月15日	29		
救助科	24	令和4年10月12日 ～ 令和4年11月9日	29	29	
幹部 教育	初級幹部科	2	令和4年12月12日 ～ 令和4年12月23日	12	24
特別 教育	通信指令科	1	令和4年10月26日 ～ 令和4年10月27日	2	21
	救急救命士養成補助教育科	21	令和4年10月17日 ～ 令和4年10月21日	5	23
合計					281

消防団員の教育

教育種別		期別	教育期間	教育 日数	受講 人員
基礎教育Ⅰ		10	令和4年6月5日	1	61
基礎教育Ⅱ		/	4年度中実施(9市町村、4消防本部) 分割受講含む	1	75
基礎教育Ⅰ・Ⅱ修了者					
幹部 教育	初級幹部科	95	令和4年10月22日	1	51
	指揮幹部科現場指揮課程	10	令和4年11月12日	1	37
	指揮幹部科分団指揮課程	18	令和4年10月8日	1	69
特別 教育	訓練礼式指導員科	13	令和5年3月11日	1	37
	ポンプ操法指導員科	13	令和4年6月18日	1	19
	ラッパ吹奏科	30	令和4年12月10日	1	34
校外教育（福島・須賀川・相馬）			令和4年7月～9月	各1	計204
合計					472

※消防団員の受講人員の合計人数については、基礎教育ⅠとⅡ両方を修了した人数21人を計上している。

一般の教育

教育種別		期別	教育期間	教育 日数	受講 人員
一般	自衛消防隊員教育	76	令和4年10月6日 ～ 令和4年10月7日	1	16
	少年消防クラブ員教育	15	令和4年8月2日		中止

- ・専科教育救急科は、33期34期合同で座学を実施し、後半の実技訓練を別々に実施した。
- ・消防団員の教育は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2日間の教育をすべて1日開催とした。
- ・校外教育は、県内7支部の計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3支部のみの実施となった。
- ・一般の教育については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から少年消防クラブ員教育を中止した。

1 消防職員入学状況

教育種別	第84期	専科教育						幹部教育	特別教育		合計
	初任教育	第29期	第9期	第31期	第33期	第34期	第34期	第2期	第1期	第21期	
消防本部		警防科	予防査察科	火災調査科	救急科	救急科	救助科	初級幹部科	通信指令科	成救補助教育科	救命士養
福島	10	3	2	2	6	6	2	2	2	2	37
いわき	8	5	5	5	5	5	5	2	0	2	42
伊達	5	2	2	2	2	2	2	4	3	2	26
安達	4	2	2	2	1	2	2	1	2	2	20
郡山	9	4	2	2	2	3	5	2	2	3	34
須賀川	4	1	2	2	2	2	2	2	2	2	21
白河	2	2	2	3	2	0	3	3	1	1	19
喜多方	2	0	0	2	2	0	2	0	1	1	10
会津若松	2	2	2	2	3	2	2	4	2	3	24
南会津	3	1	1	1	3	0	0	1	2	1	13
相馬	3	2	2	2	2	2	2	1	2	2	20
双葉	1	2	2	2	0	0	2	2	2	2	15
合計	53	26	24	27	30	24	29	24	21	23	281

第84期 消防職員初任教育 入学時年齢及び学歴

1 年齢

年齢	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	28歳	平均年齢
人数	5	7	12	6	9	10	2	1	1	21.1

2 学歴

学歴	高校	専門学校	短期大学	大学
人数	11	17	1	24

2 消防団員入学状況

市町村名	基礎教育		幹部教育			特別教育			計
	基礎教育 I・II修了	第95期	第10期	第18期	第13期	第13期	第30期		
		初級幹部科	指揮幹部科 現場指揮程	指揮幹部科 分団指揮課程	訓練礼式 指導員科	ポンプ操法 指導員科	ラッパ 吹奏科		
1 福島市		7	8	5	8		4	32	
2 会津若松市		2	5					7	
3 郡山市	3							3	
4 いわき市			6	5	6	7	1	25	
5 白河市			1	2	6			9	
6 須賀川市				7				7	
7 喜多方市		8		5				13	
8 相馬市	16			1	1			18	
9 二本松市				7		3	16	26	
10 田村市		5	3	3	4			15	
11 南相馬市	2					4		6	
12 伊達市			2	2				4	
13 本宮市				5		1	3	9	
14 桑折町		3		1	1		1	6	
15 国見町								0	
16 川俣町		3						3	
17 大玉村		11		10	1		5	27	
18 鏡石町								0	
19 天栄村								0	
20 南会津町		1		2	3			6	
21 下郷町								0	
22 檜枝岐村								0	
23 只見町								0	
24 北塩原村							1	1	
25 西会津町		2		1				3	
26 磐梯町					1		1	2	
27 猪苗代町								0	
28 会津坂下町			2	2				4	
29 湯川村								0	
30 柳津町			3	1				4	
31 会津美里町					2			2	
32 三島町		2			1			3	
33 金山町								0	
34 昭和村								0	
35 西郷村								0	
36 泉崎村								0	
37 中島村								0	
38 矢吹町				1				1	
39 棚倉町			4	4				8	
40 矢祭町		2			2			4	
41 塙町						2		2	
42 鮫川村		3		1	1		1	6	
43 石川町								0	
44 玉川村								0	
45 平田村			1	1			1	3	
46 浅川町								0	
47 古殿町						2		2	
48 三春町				2				2	
49 小野町			2					2	
50 広野町								0	
51 檜葉町								0	
52 富岡町								0	
53 川内村								0	
54 大熊町								0	
55 双葉町								0	
56 浪江町								0	
57 葛尾村		2		1				3	
58 新地町								0	
59 飯館村								0	
計	21	51	37	69		19	34	231	

2-2 消防団員入学状況（基礎教育過去5年）

市町村名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			計
	修了				I 受講	II 受講	修了	修了
1 福島市								0
2 会津若松市		3						3
3 郡山市	9	5	5		1	3	3	22
4 いわき市								0
5 白河市								0
6 須賀川市								0
7 喜多方市	8	9			5			17
8 相馬市	14	23	10	8	24	9	16	71
9 二本松市								0
10 田村市								0
11 南相馬市	6	8	5	2	7	2	2	23
12 伊達市	13				2			13
13 本宮市								0
14 桑折町								0
15 国見町								0
16 川俣町								0
17 大玉村	1				12			1
18 鏡石町								0
19 天栄村								0
20 南会津町								0
21 下郷町								0
22 檜枝岐村								0
23 只見町								0
24 北塩原村	2	5			1			7
25 西会津町	9	1						10
26 磐梯町								0
27 猪苗代町								0
28 会津坂下町								0
29 湯川村								0
30 柳津町	5		8					13
31 会津美里町	3	6		1				10
32 三島町								0
33 金山町								0
34 昭和村								0
35 西郷村								0
36 泉崎村								0
37 中島村								0
38 矢吹町								0
39 棚倉町	2				6			2
40 矢祭町								0
41 塙町	6	3		13	3			22
42 鮫川村								0
43 石川町								0
44 玉川村								0
45 平田村								0
46 浅川町								0
47 古殿町								0
48 三春町								0
49 小野町								0
50 広野町								0
51 檜葉町						11		0
52 富岡町						1		0
53 川内村								0
54 大熊町								0
55 双葉町								0
56 浪江町	7	4	4	2				17
57 葛尾村								0
58 新地町	1					4		1
59 飯館村								0
計	86	67	32	26	61	30	21	232

3 市町村別消防団員入学状況一覧（過去10年間）

市町村名	年 度										合 計
	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	
1 福島市	27	24	29	33	44	32	44	44	26	32	335
2 会津若松市	10	5	4	6	6	4	9	1	3	7	55
3 郡山市	16	11	12	16	15	22	5	12	5	3	117
4 いわき市	15	23	21	23	23	24	16	23	21	25	214
5 白河市	2	0	0	5	9	6	7	1	7	9	46
6 須賀川市	4	6	6	5	6	5	6	7	6	7	58
7 喜多方市	23	27	13	24	14	24	14	0	0	13	152
8 相馬市	4	1	0	3	2	17	25	14	3	18	87
9 二本松市	17	23	22	31	19	20	15	29	0	26	202
10 田村市	29	24	18	22	23	22	16	17	8	15	194
11 南相馬市	6	7	6	10	11	16	13	12	14	6	101
12 伊達市	18	14	28	10	14	24	7	6	6	4	131
13 本宮市	9	12	10	16	14	17	10	13	6	9	116
14 桑折町	6	6	6	6	7	6	5	5	5	6	58
15 国見町	1	2	3	2	3	1	3	3	0	0	18
16 川俣町	10	10	12	11	10	8	10	7	0	3	81
17 大玉村	19	11	11	12	19	11	10	0	0	27	120
18 鏡石町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19 天栄村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 南会津町	3	6	0	0	0	11	5	5	1	6	37
21 下郷町	6	1	0	3	3	2	0	1	0	0	16
22 檜枝岐村	1	0	3	2	2	0	4	0	0	0	12
23 只見町	3	0	0	2	4	1	4	0	0	0	14
24 北塩原村	5	2	3	7	5	4	7	0	1	1	35
25 西会津町	8	4	6	6	5	15	6	4	3	3	60
26 磐梯町	0	2	4	3	6	3	3	5	2	2	30
27 猪苗代町	3	4	5	5	3	3	1	0	0	0	24
28 会津坂下町	2	6	8	6	12	6	2	6	5	4	57
29 湯川村	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
30 柳津町	2	2	3	0	1	8	4	12	10	4	46
31 会津美里町	0	0	1	0	7	3	10	0	0	2	23
32 三島町	0	1	2	0	0	0	0	1	1	3	8
33 金山町	0	0	2	0	1	2	0	0	1	0	6
34 昭和村	1	2	1	0	0	0	0	1	2	0	7
35 西郷村	2	0	2	2	7	5	0	0	0	0	18
36 泉崎村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37 中島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38 矢吹町	2	3	2	3	2	0	0	0	1	1	14
39 棚倉町	3	8	2	6	0	2	6	6	0	8	41
40 矢祭町	4	6	6	8	12	15	7	9	8	4	79
41 塙町	5	2	9	5	15	9	6	8	10	2	71
42 鮫川村	6	5	7	4	5	3	5	1	6	6	48
43 石川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44 玉川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 平田村	4	6	4	4	3	6	4	4	3	3	41
46 浅川町	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
47 古殿町	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	5
48 三春町	3	4	3	4	4	3	7	0	4	2	34
49 小野町	0	2	4	4	4	2	0	0	0	2	18
50 広野町	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	6
51 檜葉町	2	0	2	2	0	0	0	0	4	0	10
52 富岡町	0	2	4	2	2	5	5	7	7	0	34
53 川内村	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
54 大熊町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
55 双葉町	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
56 浪江町	3	0	0	1	3	12	4	4	8	0	35
57 葛尾村	1	1	0	0	0	0	2	2	0	3	9
58 新地町	0	5	0	0	0	1	0	1	0	0	7
59 飯館村	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
計	287	281	286	316	352	380	311	271	190	231	2,905

4 消防団員校外教育実施状況

支部名	実施月日	課 程	実施場所	講 師	受講人数
福島	7月16日	幹部教育	福島県消防学校	越尾専門教務主任 坂上教務主任	41名
郡山					
須賀川	9月18日	幹部教育	天栄村総合農村運動場	鈴木教務課長 小林副教務主任	43名
白河					
喜多方					
南会津					
相馬	7月3日	幹部教育	鹿島農村環境改善センター	越尾専門教務主任 遠藤副教務主任	120名
合計					204名

受講対象者 幹部の消防団員

カリキュラム ①現場指揮（座学） 1時間（学校教官担当）
②訓練礼式（各個訓練・小隊訓練・通常点検の指導要領） 4時間（学校教官担当）

5 教科目・時間数・教官名

(1) 消防職員初任教育

第84期初任教育

教 科 目		時間数	教 官 ・ 講 師			
基 礎 教 育	倫 理	2	校 長	須 田 真 一		
	倫 理	2	郡山地方広域消防組合消防本部消防長	大 沼 伸 之		
	倫 理	1	安達地方広域行政組合消防本部消防長	須 藤 邦 夫		
	法 学 基 礎 ・ 消 防 法	20	非 常 勤 講 師	八 木 卓 造		
			”	堀 内 和 則		
	消 防 制 度	5	教 務 主 任	藤 原 章 裕		
		4	非 常 勤 講 師	八 木 卓 造		
	服 務 と 勤 務	20	非 常 勤 講 師	八 木 卓 造		
	8	教 務 主 任	藤 原 章 裕			
理 化 学	10	教 務	矢 吹 将 誠			
小 計	72					
実 務 教 育	予 防 広 報	20	非 常 勤 講 師	堀 内 和 則		
	危 険 物	8	教 務 主 任	藤 原 章 裕		
	消 防 用 設 備	12	非 常 勤 講 師	堀 内 和 則		
	査 察	27	副 教 務 主 任	小 林 真 也		

実科教育	訓練礼式	50	専門教務主任	越尾吉美
	消防活動訓練	82	教務	矢吹将誠他
	機器取扱訓練	55	〃	〃
	救助訓練	45	福島市消防本部	野地宏樹他
			安達地方広域行政組合消防本部	金澤敦夫他
	消防活動応用訓練	69	教務	矢吹将誠他
	〃(救助)	16	福島市消防本部	野地宏樹他
			安達地方広域行政組合消防本部	金澤敦夫他
	体育	35	外部講師	櫻井隆雄
	体育(消防体育)	7	外部講師	鎌田修広
体育(走力養成)	5	副教務主任	遠藤歩他	
体育(体力調査)	8	副教務主任	遠藤歩他	
小計	372			
その他	本部研修	21	各所属消防本部	
	放射線基礎研修	7	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	渡邊正裕他
	実務研修(防災教育)	7	教務	矢吹将誠他
	特殊無線技士養成講習	7	(公財)日本無線協会東北支部	佐々木高・影山敏美
	三県体育大会	8	※中止(消防活動訓練・その他の行事を実施)	
	防災航空隊視察	7	福島県消防防災航空隊	
	救助大会見学	4	副教務主任	小林真也・吉田貴紀
	山岳訓練	7	副教務主任	小林真也他
	ファイヤーアスロン	7	専門教務主任	樽井正博他
	入学式・卒業式	5	学校教官	
	環境整備(会場設営等)	9	〃	
	オリエンテーション	5	〃	
	卒業査閲	3	学校教官、福島市・安達消防本部	
	日課	26	学校教官	
	講話(ストレス)	1	ふくしま心のケアセンター	松島輝明・横山朱里 佐藤彩
講話(セクシャルハラスメント)	1	福島県男女共生センター	岡部貴敏・津田理恵	
小計	125			
合計	800			

(2) 消防職員専科教育

① 第29期警防科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
防 災	1	専 門 教 務 主 任 小 原 久 典
”	2	教 務 主 任 坂 上 義 秀
”	2	教 務 矢 吹 将 誠
警 防 対 策	2	福 島 市 消 防 本 部 佐 々 木 時 靖
”	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕
”	4	消 防 大 学 校 世 良 信 明
”	6	南 会 津 地 方 広 域 市 町 村 圏 組 合 消 防 本 部 弓 田 佳 憲
消 防 戦 術 と 安 全 管 理	10	専 門 教 務 主 任 小 原 久 典
”	3	樽 井 正 博
”	1	越 尾 吉 美
図 上 訓 練	10	小 原 久 典 他
実 技 訓 練	14	”
事 例 研 究	6	小 原 久 典 ・ 樽 井 正 博
健 康 管 理	3	小 原 久 典
効 果 測 定	2	”
行 事 ・ そ の 他	2	学 校 教 官
合 計	70	

② 第9期予防査察科

教科目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
予防査察行政の現状と課題	1	” ”
消 防 同 意	1	教 務 主 任 坂 上 義 英
	5	建 築 指 導 課 滑 川 雅 樹
査 察	5	教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 藤 原 章 裕 ・ 小 林 真 也
”	2	教 務 主 任 坂 上 義 英
”	2	消 防 保 安 課 矢 口 翔 太
”	3	福 島 地 方 検 察 庁 吉 野 智 香
”	4	日 本 ド ラ イ ケ ミ カ ル (株) 福 島 製 造 部 視 察
”	3	一 般 社 団 法 人 リ ー ガ ル パ ー ク 今 井 秀 智
”	3	副 教 務 主 任 小 林 真 也
”	2	教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 藤 原 章 裕 ・ 小 林 真 也
危 険 物 規 制	2	消 防 保 安 課 吉 成 昭 子
”	2	消 防 保 安 課 石 井 晴 一
”	3	危 険 物 保 安 技 術 協 会 芳 賀 沼 剛
違 反 処 理	4	消 防 大 学 校 若 友 伸 介
”	4	小 野 寺 友 宏 法 律 事 務 所 小 野 寺 友 宏
”	4	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 大 河 原 恵
”	2	教 務 主 任 藤 原 章 裕
査 察 実 習	8	双 葉 地 方 広 域 市 町 村 圏 組 合 消 防 本 部 渡 部 正 幸
事 例 研 究	6	教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 藤 原 章 裕 ・ 小 林 真 也
効 果 測 定 ・ 行 事 ・ そ の 他	3	” ”
合 計	70	

③ 第31期火災調査科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
原 因 調 査 関 係 法 規	6	” ”
原 因 調 査	10	副 教 務 主 任 小 林 真 也
”	2	(一 財) 東 北 電 気 保 安 協 会 栗 田 和 晃 ・ 畠 山 祐 乃
”	2	ア サ ヒ 写 真 館 佐 藤 一 弘
”	8	白 河 地 方 広 域 市 町 村 圏 消 防 本 部 穂 積 守
”	3	製 品 評 価 技 術 基 盤 機 構 (N I T E) 菊 地 徹
鑑 定	2	福 島 県 警 察 本 部 刑 事 部 科 学 捜 査 研 究 所 視 察
損 害 調 査	6	副 教 務 主 任 小 林 真 也
調 査 実 習	7	副 教 務 主 任 ・ 教 務 主 任 小 林 真 也 ・ 藤 原 章 裕 他
調 査 書 類	12	副 教 務 主 任 小 林 真 也
”	2	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 渡 邊 裕 他
事 例 研 究	2	” ”
”	4	消 防 研 究 セ ン タ ー 一 田 村 聡
効 果 測 定	2	副 教 務 主 任 小 林 真 也
行 事 ・ そ の 他	1	学 校 教 官
合 計	70	

④ 第33期救急科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
救急業務及び救急医学の基礎 (救 急 医 学 概 論)	2	副 教 務 主 任 遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (救 急 業 務)	2	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (救 急 活 動 の 実 際)	2	吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 人 体 構 造)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 循 環 器 系)	4	遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 神 経 系)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 体 液 と 血 液)	3	吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 消 化 器 系)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 筋 骨 格 系)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 内 分 泌 系)	3	遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 呼 吸 器 系)	4	吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 泌 尿 器 生 殖 器 系)	3	遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (社 会 保 障 と 福 祉)	2	非 常 勤 講 師 八 木 卓 造
救急業務及び救急医学の基礎 (プ レ テ ス ト)	1	副 教 務 主 任 遠 藤 歩 ・ 吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (効 果 測 定)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (事 例 研 究)	4	遠 藤 歩
応急処置の総論 (観 察 : バイタルサインの把握)	3	相 馬 地 方 広 域 消 防 本 部 柚 原 和 也
応急処置の総論 (観 察 : 血 圧 測 定)	2	須 賀 川 地 方 広 域 消 防 本 部 遠 藤 大 広
応急処置の総論 (観 察 : 呼 吸 音 ・ 心 音)	2	〃
応急処置の総論 (観 察 : 心 電 図 波 形 ・ 測 定)	3	い わ き 市 消 防 本 部 柴 野 明 紀
病態別応急処置 (創 傷 処 置 、 止 血 ・ 固 定 処 置)	4	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 佐 藤 圭 他
病態別応急処置 (応 急 処 置 : 気 道 確 保 ・ 酸 素 吸 入)	3	〃
病態別応急処置 (応 急 処 置 : 気 道 異 物 除 去)	4	〃 佐 藤 圭
応急処置の総論 (救 出)	6	副 教 務 主 任 吉 田 貴 紀
応急処置の総論 (体 位 管 理)	2	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 佐 藤 圭 他
応急処置の総論 (車 内 管 理)	2	〃
応急処置の総論 (CPR シ ュ ミ レ ー シ ョ ン)	9	相 馬 地 方 広 域 消 防 本 部 中 里 岳 文 他
応急処置の総論 (多 数 傷 病 者 と 災 害 医 療)	7	伊 達 地 方 消 防 組 合 消 防 本 部 吾 妻 義 史 他

応急処置の総論 (搬送用資器材)	3	郡山地方広域消防組合消防本部	佐藤 圭	他
応急処置の総論 (基本的救急活動)	1	相馬地方広域消防本部	中里 岳文	他
応急処置の総論 (環境・傷病者観察、バイタルサイン)	6	〃	〃	
応急処置の総論 (全身・局所の観察)	7	〃	〃	
応急処置の総論 (一時救命処置)	4	〃	〃	
応急処置の総論 (修了試験)	2	副 教 務 主 任	吉 田 貴 紀	
病態別応急処置 (一般外傷)	3	副 教 務 主 任	吉 田 貴 紀	
病態別応急処置 (出血)	3	福 島 市 消 防 本 部	渡 辺 和 央	
病態別応急処置 (出血：感染防御)	3	副 教 務 主 任	吉 田 貴 紀	
病態別応急処置 (異物)	3	郡山地方広域消防組合消防本部	佐藤 圭	他
病態別応急処置 (頭部外傷)	4	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	鎌 村 美 歩	
病態別応急処置 (環境障害)	3	喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	藤 田 勝 哉	
病態別応急処置 (熱傷・電撃傷)	4	福 島 労 災 病 院	上 野 智 史	
病態別応急処置 (中毒)	3	福島県立医科大学 地域救急医療支援講座	小 野 寺 誠	
病態別応急処置 (ショック・循環不全)	7	国立国際医療研究センター	佐 藤 ル ブ ナ	
病態別応急処置 (意識障害)	3	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	東 田 綾 子	
病態別応急処置 (意識障害)	3	会 津 中 央 病 院	山 村 英 治	
病態別応急処置 (内因性)	7	伊達地方消防組合消防本部	吾妻 義史	他
病態別応急処置 (外因性)	7	〃	吾妻 義史	他
病態別応急処置 (外傷病院前救護)	7	副 教 務 主 任	遠藤歩・吉田貴紀	
病態別応急処置 (シミュレーション訓練の基礎)	3	伊達地方消防組合消防本部	吾妻 義史	他
病態別応急処置 (シミュレーション訓練の実際)	4	〃	吾妻 義史	他
特殊病態別応急処置 (小児)	3	福島県立医科大学 小児科学講座	郷 勇 人	
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	4	福島県立医科大学 産婦人科学講座	三 浦 秀 樹	
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	3	郡山地方広域消防組合消防本部	佐藤 圭	他
特殊病態別応急処置 (高齢者)	2	副 教 務 主 任	遠 藤 歩	
特殊病態別応急処置 (精神障害)	3	福島県立医科大学 神経精神医学講座	斎 藤 智	
特殊病態別応急処置 (体幹の外傷)	3	会 津 中 央 病 院	反 町 光 太 郎	

特殊病態別応急処置 (四肢の外傷)	3	福島県立医科大学 整形外科学講座	佐藤 俊介
特殊病態別応急処置 (多発外傷)	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	鈴木 剛
応急処置の総論 (多数傷病者の対応)	3	伊達地方消防組合 消防本部	吾妻 義史 他
実習及び行事 (本部実習)	12	県内各消防本部	
実習及び行事 (シュミレーション実習)	14	喜多方地方広域市町村圏組合 消防本部	藤田 勝哉 他
実習及び行事 (各種救急資器材取扱)	6	郡山地方広域消防組合 消防本部	佐藤 圭 他
実習及び行事 (日課及び資機材整備)	2	副 教 務 主 任	遠藤 歩・吉田 貴紀
実習及び行事 (入学式及び修了式)	1	〃	〃
合 計	250		

⑤ 第34期救急科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
救急業務及び救急医学の基礎 (救 急 医 学 概 論)	2	副 教 務 主 任 遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (救 急 業 務)	2	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (救 急 活 動 の 実 際)	2	吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 人 体 構 造)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 循 環 器 系)	4	遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 神 経 系)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 体 液 と 血 液)	3	吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 消 化 器 系)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 筋 骨 格 系)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 内 分 泌 系)	3	遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 呼 吸 器 系)	4	吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (解 剖 生 理 : 泌 尿 器 生 殖 器 系)	3	遠 藤 歩
救急業務及び救急医学の基礎 (社 会 保 障 と 福 祉)	2	非 常 勤 講 師 八 木 卓 造
救急業務及び救急医学の基礎 (プ レ テ ス ト)	1	副 教 務 主 任 遠 藤 歩 ・ 吉 田 貴 紀
救急業務及び救急医学の基礎 (効 果 測 定)	4	〃
救急業務及び救急医学の基礎 (事 例 研 究)	4	遠 藤 歩
応急処置の総論 (観 察 : バイタルサインの把握)	3	相 馬 地 方 広 域 消 防 本 部 柚 原 和 也
応急処置の総論 (観 察 : 血 圧 測 定)	2	須 賀 川 地 方 広 域 消 防 本 部 遠 藤 大 広
応急処置の総論 (観 察 : 呼 吸 音 ・ 心 音)	2	〃
応急処置の総論 (観 察 : 心 電 図 波 形 ・ 測 定)	3	い わ き 市 消 防 本 部 柴 野 明 紀
病態別応急処置 (創 傷 処 置 、 止 血 ・ 固 定 処 置)	4	須 賀 川 地 方 広 域 消 防 本 部 遠 藤 大 広 他
病態別応急処置 (応 急 処 置 : 気 道 確 保 ・ 酸 素 吸 入)	3	〃
病態別応急処置 (応 急 処 置 : 気 道 異 物 除 去)	4	佐 藤 圭
応急処置の総論 (救 出)	6	副 教 務 主 任 遠 藤 歩 ・ 吉 田 貴 紀
応急処置の総論 (体 位 管 理)	2	須 賀 川 地 方 広 域 消 防 本 部 遠 藤 大 広 他
応急処置の総論 (車 内 管 理)	2	〃
応急処置の総論 (CPR シュミレーション)	9	い わ き 市 消 防 本 部 柴 野 明 紀 他
応急処置の総論 (多 数 傷 病 者 と 災 害 医 療)	7	福 島 市 消 防 本 部 渡 辺 和 央 他

応急処置の総論 (搬送用資器材)	3	須賀川地方広域消防本部	遠藤大広	他
応急処置の総論 (基本的救急活動)	1	いわき市消防本部	柴野明紀	他
応急処置の総論 (環境・傷病者観察、バイタルサイン)	6	"	"	
応急処置の総論 (全身・局所の観察)	7	"	"	
応急処置の総論 (一時救命処置)	4	"	"	
応急処置の総論 (修了試験)	2	副 教 務 主 任	遠藤歩・吉田貴紀	
病態別応急処置 (一般外傷)	3	副 教 務 主 任	吉田貴紀	
病態別応急処置 (出血)	3	福島市消防本部	渡辺和央	
病態別応急処置 (出血：感染防御)	3	副 教 務 主 任	吉田貴紀	
病態別応急処置 (異物)	3	須賀川地方広域消防本部	遠藤大広	他
病態別応急処置 (頭部外傷)	4	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	鎌村美歩	
病態別応急処置 (環境障害)	3	南会津地方広域市町村圏組合消防本部	藤田勝哉	
病態別応急処置 (熱傷・電撃傷)	4	福島労災病院	上野智史	
病態別応急処置 (中毒)	3	福島県立医科大学 地域救急医療支援講座	小野寺誠	
病態別応急処置 (ショック・循環不全)	7	国立国際医療研究センター	佐藤ルブナ	
病態別応急処置 (意識障害)	3	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	東田綾子	
病態別応急処置 (意識障害)	3	会津中央病院	山村英治	
病態別応急処置 (内因性)	7	福島市消防本部	渡辺和央	他
病態別応急処置 (外因性)	7	"	"	
病態別応急処置 (外傷病院前救護)	7	副 教 務 主 任	遠藤歩・吉田貴紀	
病態別応急処置 (シミュレーション訓練の基礎)	3	福島市消防本部	渡辺和央	他
病態別応急処置 (シミュレーション訓練の実際)	4	"	"	
特殊病態別応急処置 (小児)	3	福島県立医科大学 小児科学講座	郷勇人	
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	4	福島県立医科大学 産婦人科学講座	三浦秀樹	
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	3	須賀川地方広域消防本部	遠藤大広	他
特殊病態別応急処置 (高齢者)	2	副 教 務 主 任	遠藤歩	
特殊病態別応急処置 (精神障害)	3	福島県立医科大学 神経精神医学講座	斎藤智	
特殊病態別応急処置 (体幹の外傷)	3	会津中央病院	反町光太郎	

特殊病態別応急処置 (四肢の外傷)	3	福島県立医科大学 整形外科学講座	佐藤 俊介
特殊病態別応急処置 (多発外傷)	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	鈴木 剛
応急処置の総論 (多数傷病者の対応)	3	福島市 消防本部	渡辺 和央 他
実習及び行事 (本部実習)	12	県内各消防本部	
実習及び行事 (シミュレーション実習)	14	南会津地方広域市町村圏組合消防本部	厨子 武 他
実習及び行事 (各種救急資器材取扱)	6	須賀川地方広域消防本部	遠藤 大広 他
実習及び行事 (日課及び資機材整備)	2	副 教 務 主 任	遠藤歩・吉田貴紀
実習及び行事 (入学式及び修了式)	1	”	”
合 計	250		

⑥ 第24期救助科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
安 全 管 理	4	専 門 教 務 主 任 小 原 久 典
”	8	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
”	4	(株) タ フ ・ ジ ャ パ ン 鎌 田 修 広
”	2	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
”	3	越 谷 市 消 防 本 部 八 幡 勝
災 害 救 助 対 策	2	教 務 主 任 坂 上 義 英
”	3	福 島 ト ヨ タ 自 動 車 (株) 佐 藤 義 浩 ・ 高 橋 良 隆
”	3	福 島 県 LP ガ ス 協 会 石 森 秀 彦 ・ 岩 木 隆 英
”	7	越 谷 市 消 防 本 部 八 幡 勝
”	4	東 日 本 旅 客 鉄 道 (株) 郡 山 総 合 車 両 セ ン タ ー 伊 澤 隆 司 他
”	2	伊 達 地 方 消 防 組 合 消 防 本 部 旗 野 哲 也
”	2	安 達 地 方 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部 佐 藤 洋 幸
救 急	5	副 教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 遠 藤 歩 ・ 吉 田 貴 紀 他
救 助 器 具 取 扱 訓 練	7	教 務 主 任 坂 上 義 英 他
”	4	福 島 市 消 防 本 部 野 地 宏 樹 他
”	7	越 谷 市 消 防 本 部 八 幡 勝
”	3	福 島 市 消 防 本 部 井 上 学 他
救 助 訓 練	18	教 務 主 任 坂 上 義 英 他
”	3	福 島 県 消 防 防 災 航 空 隊 玉 川 孝 徳 他
”	2	福 島 市 消 防 本 部 野 地 宏 樹 他
”	7	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 柳 沼 清 貴 他
”	7	コ マ ツ 生 産 本 部 郡 山 工 場 渡 邊 薫 ・ 大 川 原 恵 美
総 合 訓 練	16	教 務 主 任 坂 上 義 英 他
”	4	越 谷 市 消 防 本 部 八 幡 勝
”	7	い わ き 市 消 防 本 部 西 牧 大 輔 他
”	3	東 日 本 旅 客 鉄 道 (株) 郡 山 総 合 車 両 セ ン タ ー 門 脇 由 香 他
健 康 管 理	3	(株) タ フ ・ ジ ャ パ ン 鎌 田 修 広
効 果 測 定	5	専 門 教 務 主 任 小 原 久 典 ・ 樽 井 正 博
行 事 ・ そ の 他	1	学 校 教 官
合 計	140	

(3) 消防職員幹部教育

第2期初級幹部科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
訓 練 礼 式	2	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
消 防 時 事	3	双葉地方広域市町村圏組合消防本部 渡 部 正 幸
”	3	相 馬 地 方 広 域 消 防 本 部 荒 和 久
”	3	南会津地方広域市町村圏組合消防本部 弓 田 佳 憲
消 防 財 政	3	非 常 勤 講 師 八 木 卓 造
人 事 業 務 管 理	9	” ”
”	3	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
安 全 管 理	2	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
”	7	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
”	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕
現 場 指 揮	18	専 門 教 務 主 任 越尾吉美・樽井正博 他
事 例 研 究	14	専 門 教 務 主 任 ・ 教 務 樽井正博・矢吹将誠
行 事 ・ そ の 他	1	学 校 教 官
合 計	70	

(4) 消防職員特別教育

① 第1期通信指令科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
管 制 実 務 教 育	4	福 島 市 消 防 本 部 前 田 耕 一
医 学 的 基 礎	4	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 石 井 潤 一
実 習	4	福 島 市 消 防 本 部 前 田 耕 一
”	”	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合 消 防 本 部 石 井 潤 一
行 事 ・ そ の 他	2	学 校 教 官
合 計	14	

② 第21期救急救命士養成補助教育科

科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	2	白 河 地 方 広 域 市 町 村 圏 消 防 本 部 鈴 木 淳 一 朗
解 剖 生 理	3	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 増 井 貴 之
”	4	安 達 地 方 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部 古 川 貴 弘
”	2	双葉地方広域市町村圏組合消防本部 秋 元 康 志
(効 果 測 定)	1	副 教 務 主 任 吉 田 貴 紀 ・ 遠 藤 歩
シ ュ ミ レ ー シ ョ ン	19	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 増 井 貴 之 他
行 事 ・ そ の 他	3	学 校 教 官
合 計	34	

(5) 消防団員基礎教育

① 第10期基礎教育 I

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
組 織 制 度	2	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
火 災 防 ぎ よ	2	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
安 全 管 理	2	教 務 矢 吹 将 誠
行 事 ・ そ の 他	1	学 校 教 官
合 計	7	

② 基礎教育 II

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
訓 練 礼 式	2	各 消 防 本 部 各 担 当 者
ポ ン プ 操 法	2	〃
救 急 救 助	2	〃
行 事 ・ そ の 他	1	〃
合 計	7	

(6) 消防団員幹部教育

③ 第10期指揮幹部科現場指揮課程

科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	専 門 教 務 主 任 小 原 久 典
〃	1	〃 樽 井 正 博
災 害 対 応 図 上 訓 練	2	〃 小 原 久 典 他
火 災 防 ぎ よ 訓 練	5	〃
合 計	9	

④ 第18期指揮幹部科分団指揮課程

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話 ・ 組 織 制 度	1	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
安 全 管 理	2	教 務 主 任 坂 上 義 英
防 災	2	教 務 矢 吹 将 誠
災 害 対 応 図 上 訓 練	2	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
事 例 研 究	2	教 務 矢 吹 将 誠
合 計	9	

(7) 消防団員特別教育

⑤ 第13期ポンプ操法指導員科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
ポンプ 操法 実施 要領	3	”
ポンプ 操法 審査 要領	4	”
操法 大会 運営 要領	1	”
合 計	9	

⑥ 第13期訓練礼式指導員科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
訓 練 礼 式	3	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
部 隊 訓 練	6	”
合 計	9	

⑦ 第30期ラッパ吹奏科

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
訓 練 礼 式	1	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
音 楽 理 論	1	陸 上 自 衛 隊 福 島 駐 屯 地 桑 原 龍 央
ラ ッ パ 吹 奏 実 技	7	” 桑 原 龍 央 他 3 名
合 計	9	

※校外教育の教科目、時間数、教官名については4消防団員校外教育実施状況のとおり。

(8) 一般教育

① 第76期自衛消防隊員教育

科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
救 出 救 助	2	教 務 主 任 藤 原 章 裕 他
応 急 救 護	2	副 教 務 主 任 遠 藤 步
”	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕
自 衛 消 防 隊 員 の 消 防 活 動	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕 他
”	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕
消 防 用 設 備	1	副 教 務 主 任 ・ 非 常 勤 講 師 小 林 真 也 ・ 堀 内 和 則
意 見 交 換	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕
行 事 そ の 他	2	学 校 教 官
合 計	12	

6 使用教科書

科別	図書名	発行所名	
消防職員	危険物	(一財)全国消防協会	
	乙4類 危険物取扱者受験教科書	向学院	
	危険物取扱者試験例題集	(一財)全国危険物安全協会	
	消防理化学・実験	(一財)全国消防協会	
	消防ポンプ	〃	
	消防機械器具概論	〃	
	消防倫理・服務と勤務	〃	
	火災調査	〃	
	消防制度	〃	
	火災防ぎよ	〃	
	消防査察・消防設備	〃	
	建築	〃	
	法学基礎	〃	
	防災	〃	
	防火管理・消防広報	〃	
	救急	〃	
	安全管理	〃	
	特殊災害	〃	
	救助	〃	
	応急手当指導者標準テキスト	東京法令出版(株)	
	応急手当講習テキスト	〃	
	消防関係法規集	〃	
	詳解消防訓練礼式	消防学校校友会	
	福島県消防操法要領の解説	〃	
	目で見てわかる 消防ポンプ操法	東京法令出版(株)	
	特殊無線技師資格取得講習教本		
	警防科	安全管理	東京法令出版(株)
		中小隊長の指揮要領	〃
	予防査察科	新プロゼミ行政法	実務教育出版
		新訂第3版 火災予防違反処置の基礎	近代消防社
		消防官のための立入検査の法律知識	〃
	火災調査科	見てわかる！ ささつの本	東京法令出版(株)
		火災調査	(一財)全国消防協会
火災種別ごとに見る 火災調査書類作成例		東京法令出版(株)	
火災調査ポケット必携		〃	
火災鑑識ポケット必携		〃	
救急科	火災報告取扱要領の手引き	〃	
	救急隊員標準テキスト	ヘルス出版	
	改訂2版 JPTECガイドブック	〃	
	PCECコースガイドブック2016	〃	
救助科	ぜんぶわかる人体解剖図	成美堂出版	
	EMTSupportBook	東京法令出版(株)	
	安全管理	東京法令出版(株)	
	大規模災害における 緊急消防援助隊ハンドブック	〃	
初級幹部科	火災性状・注水要領	〃	
	消防メンタル	イカロス出版	
通信指令科	安全管理	東京法令出版(株)	
	中小隊長の活動要領	東京法令出版(株)	
救命士養成補助教育科	その他の資料を使用		
基礎教育 I	その他の資料を使用		
消防団員	初級幹部科	消防団幹部実務必携	日本消防協会
		詳解消防訓練礼式	消防学校校友会
	現場指揮課程	消防団幹部実務必携	日本消防協会
	分団指揮課程	消防団幹部実務必携	日本消防協会
	訓練礼式指導員科	詳解消防訓練礼式	消防学校校友会
	ラッパ吹奏科	ラッパ教本	消防学校校友会
	ポンプ操法指導員科	消防操法要領の解説	消防学校校友会
一般	自衛消防隊員教育	詳解消防訓練礼式	〃
		目で見てわかる消防ポンプ操法	東京法令出版(株)
		高齢者福祉施設の夜間火災時の防火・訓練マニュアル	日本防火技術者協会
	応急手当講習テキスト	東京法令出版(株)	

7 成績優秀者表彰

(1) 消防職員初任教育

第84期 4. 9. 28表彰

賞 名	受 賞 者		
	氏 名	所 属	年齢
福島県知事賞	根 來 凜	郡山地方広域消防組合消防本部	22
福島県消防学校長賞	五十嵐 叶	郡山地方広域消防組合消防本部	24
福島県消防協会長賞	佐藤 優人	安達地方広域行政組合消防本部	20
福島県消防長会長賞	相川 拓郎	白河地方広域市町村圏消防本部	22
福島県消防学校校友会長賞	蛭田 玲央	郡山地方広域消防組合消防本部	21
福島県消防学校教官連絡協議会長賞	青 木 遼	郡山地方広域消防組合消防本部	25
福島県消防学校長努力賞	谷地 哉耶	相馬地方広域消防本部	28
"	星 悠斗	南会津地方広域市町村圏組合消防本部	19

(2) 消防職員専科教育救急科

第33期 5. 2. 8表彰

賞 名	受 賞 者		
	氏 名	所 属	年齢
福島県消防学校長賞	柳 沼 秀哉	郡山地方広域消防組合消防本部	23
福島県消防学校長努力賞	瀬戸 京詩	福島市消防本部	22
実技訓練優秀賞	山田 起熙	喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	23
"	鈴木 大也	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	25
"	渡部 亜柊	南会津地方広域市町村圏組合消防本部	19

第34期 5. 3. 15表彰

賞 名	受 賞 者		
	氏 名	所 属	年齢
福島県消防学校長賞	岡 部 耀虹	須賀川地方広域消防本部	20
福島県消防学校長努力賞	吉田 宗一郎	いわき市消防本部	25
実技訓練優秀賞	蓬田 奈緒美	福島市消防本部	34
"	齋藤 優太	伊達地方消防組合消防本部	19
"	吉田 宗一郎	いわき市消防本部	25

案内図



Fukushima Fire Fighters School 福島県消防学校

〒 960-2156

福島県福島市荒井字仲沢 7 番地

電話 024-593-1251 (総務課)
593-1252 (教務課)

FAX 024-593-2990

E-mail syoubougakkou@pref.fukushima.lg.jp

又は fukushima_pref_fire@yahoo.co.jp

～ 交通案内 ～

車利用の場合

A地点からB地点 10km 約 15分

J R を利用する場合

J R 福島駅下車 バス又はタクシー (25分)

バスを利用する場合

福島交通

・土湯温泉行き (東口駅前 7 番ホーム)

峠の原 (駅から約 30分) 下車徒歩 10分